

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会
令和6年度 第3回理事会 議事録

開催日時：令和6年8月22日（木）19時00分～20時20分

開催場所：Zoomによる会議

出席者：岡村、山口、酒井、乾、澤野、森本、市川、渡邊、苅谷、上野、中尾、建部、
中島、林、高橋、森（栄）、小西、安藤、森（幸）、前田、帖佐、服部、日比

欠席者：倉家

議長：岡村（会長）

議事録：日比（庶務部長）

報告事項および議題

【日臨技・県・厚生省・その他】〔岡村会長〕：資料事前配布済

関係各所からの報告（7月常務理事会報告済資料含みます）

- ・マイナンバーカード活用に向けた周知（厚生労働省）：県内全会員へ一斉メールを行った。（以下一斉メール）
- ・再生医療等の安全性の確保等に関する法律及び臨床研究法の一部を改正する法律の周知依頼が厚生労働省よりあった。（一斉メール）
- ・医師会より令和6年度岐阜県医師会役員就任についての通知届いた。
- ・日臨技より医療政策フォーラムについての案内があった。（一斉メール）
- ・天皇皇后両陛下奉迎事業協力金について：
返答期限が常務理事会前であり、常務理事会メンバーへメールでの採択をしたところ賛成多数、反対無しであったため協力すると返信。協力金3万円は振込済。
- ・中部圏支部医学検査学会一般演題エントリー要請があり、要請時点で岐阜県からの一般演題エントリーは0件であった。エントリーをお願いする一斉メールをしたところ1名の方が要請に答えエントリーされた。また、岐阜大学医学部附属病院の菊地技師長からの斡旋で3名がエントリーされた。（合計4名；菊地先生斡旋3名、自発1名）
- ・日臨技議決権行使の依頼があった。採択の必要人数に満たないため（一斉メール）
- ・日臨技横地新会長就任に伴うタスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 実技講習会 開講挨拶動画の差し替え指示があった。澤野組織調査部長、人材育成部会関部会長へ差し替え依頼済み。
- ・災害時人材育成計画、災害医療研修ベーシックコース（参加費自己負担）：施設管理者へメールをした。7/24にも参加要請のメールがあり、各県1名まで日臨技が15,000円負担するとのこと。また、第18回の推薦期限は、9月2日までとなっている。
- ・「現行制度の下で実施可能な範囲におけるタスク・シフト/シェアの推進について」等に関するQ&Aについて（日臨技）（一斉メール）

- ・中部圏医学検査学会の座長選出の依頼があり、森本学術部長に依頼して選出して頂いた。5人選出済で中部圏支部事務局へ報告した。
- ・令和6,7年度日本臨床検査技師連盟次期委員選出について棚村前会長（前連盟委員）がご自身で継続登録されていた。（6月中旬）
- ・“検査と健康展”の中央会場視察について、神奈川技師会から視察の依頼あり慣例として日臨技役員、次回開催県担当者、常務理事会メンバーによる懇親会が行われており澤野組織調査部長に調整依頼してる。
- ・都道府県技師会マスタ権限（事務・学術）について、過去の理事、学術部門関係者全員のマスタが残ったままであった。プライバシーの観点から一旦今年度常務理事会メンバーと部門長を残し、それ以外を削除した。各部門員等必要と思われる方を教えて下さい。再登録します。
- ・岐臨技ホームページの日本医学検査学会 HP バナーを第73回から第74回へ変更した。
- ・公衆衛生協議会総会案内があった。例年欠席であったので今年も欠席で連絡した。（5月末の締め切り依頼）
- ・岐阜県健康福祉部（保健衛生分野）における叙勲及び褒章潜在者に関する調査について（依頼）、澤野組織調査部長対応済（6/17）：対象者なし
- ・中部圏支部医学検査学会シンプジウムシンポジスト選出依頼について、当初組織調査部澤野先生、人材育成部関先生にお願いしたが決まらず、学術部森本先生に依頼したところ岐阜大学医学部附属病院浅野栄太先生（学術部推薦）に決定した。本来5月末締め切りであったが、6月末での中部圏支部事務局への報告となった。
- ・中部圏支部学術部門委員候補者届出書（都道府県技師会推薦）を6月末に登録した。臨床微生物部門：大澤稜先生（岐阜県総合医療センター）、生物化学分析部門：棚橋正智先生（西美濃厚生病院）。
- ・（一社）岐阜県病院協会より参与就任依頼があり承諾した。岐臨技会長が就任することに決まっているとのこと。
- ・令和6年度岐阜県合同輸血療法委員会第2回専門部会への参加を森本学術部長に依頼した。
- ・第62回中部圏支部医学検査学会の事前参加申し込みの案内があった。
- ・岐阜県診療放射線技師会より、東海四県診療放射線技師学術大会への講師派遣願いがあった。
日時は年2月16日（日）10時50分～11時20分（30分間）で、会場はじゅうろくプラザです。テーマは「臨床検査技師に今ちょっと聞いてみたいこと」で、診療放射線技師にも知ってほしい、日常業務に役立つ知識についての講演依頼である。8月中旬に報告する。希望者は岡村会長に連絡する。該当者がなければ岡村会長が依頼を受諾する。
- ・日臨技より令和8年度診療報酬改定に向けた要望項目調査の依頼があり、岐阜大学より1題要望があった。

【今年度スケジュール】 [岡村会長]

- ・令和6年度第1回支部内連絡会議（監事：菊地先生、岡村会長）：7/20（土）Zoom開催
- ・令和6年度第2回支部内連絡会議（監事：菊地先生、岡村会長）：11/1（金）集合形式
- ・令和6年度中部圏医学検査学会：記念式典へ岡村会長出席予定 11/2, 3（土、日）
- ・“検査と健康展”の中央会場：イオンモール土岐 11/10（日）
- ・令和6年度拡大研修会：12/8（日）セラミックパーク mino
- ・東海四県診療放射線技師学術大会：R7.2/16（日）じゅうろくプラザ
- ・令和6年度岐阜県医学検査学会：R7.3/16（日）飛騨世界文化センター
- ・令和7年度定時総会：R7.6/29（日）OKB ふれあい会館
- ・令和6年度都道府県技師会リーダー育成研修会についての問い合わせが日臨技からあり岐阜県での対応を澤野組織調査部長と関育成部会長とで検討する。
- ・地域ニューリーダー育成研修会への推薦依頼については常務理事会で検討する。

【理事会・常務理事会の開催日について】 [岡村会長]

理事会：偶数月の第4木曜日 19：00～Zoom開催

常務理事会：奇数月の第4木曜日 19：00～Zoom開催

令和7年度定時総会 2025/6/29（日）終了後開催（集合形式）

今年度は以上の日程で開催することに決定。（賛成多数で採択）

【検討事項について】 [岡村会長]

1. パート事務員の待遇について（添付資料参照）
 - ①労働条件については長時間労働や昼休憩などの問題があり常務理事会で検討する。
 - ②賃金（時給）について、10月に岐阜県最低賃金改定が行われることに伴い現行時給の見直しが必要となった。9月より時給1,075円に改訂することに賛成多数で可決した。
（要決裁案件①）
2. 会長、副会長選出について
定款変更の必要性について継続審議としたい。
3. 講師委託料増額について（持ち越し課題）
森本学術部長が検討中です。
4. ホームページ委託業者の検討について（持ち越し課題）
市川広報宣伝部長が検討中です。
5. 部員、部門員勧誘について（持ち越し課題）
新しい部員や部門員の確保をどうするか検討したいと考えています。
6. 2026年度中部圏医学検査学会について

2026年に国際医学検査学会が10年ぶりに日本開催となる。これに伴い2026年支部医学検査学会のあり方を検討してほしいと日臨技から依頼があった。岐阜県の意見としては2026年支部医学検査学会を中止とし、担当県は翌年に持ち越す案とする。（要決裁案件②）

7. Zoomの予約方法について（Zoomとウェビナー）

学会、拡大研修会は岡村会長に、学術関連、部門会等は森本部長に依頼する。

【要決済案件について】 [岡村会長]

<上記検討事項の1.②と6.に関連>

- ① パート事務員の時給について、以下の3案より 1,075円に改訂する案（2案）とする。
（賛成多数で可決）
 1. 1,050円
 2. 1,075円
 3. 1,100円
- ② 岐阜県の意見として、以下の4案より、2026年支部医学検査学会を中止とし、担当県は翌年に持ち越す案（2案）とする。（全員一致で採択）
 1. 予定通り開催
 2. 次年度へ延期
 3. 開催月の変更
 4. 県学会と併合

【菊地先生より日臨技の報告事項について】 [岡村会長（代行発言）、資料より抜粋]

1. 横地会長による地臨技理事会視察要望について、要望があった際に対応する。
2. タスク・シフト／シェアに関する厚生労働大臣指定講習修了者について、岐阜県の修了者385名、WEBの基礎講習修了者68名、受講中91名であり、受講状況は会員数の半数程度です。

各事業部

【組織調査部】 [澤野部長]

1. 検査と健康展について：9月中旬に近隣の高校へポスター配布の予定です。
 - ・シミュレーターを使ったエコー検査の体験（一式借用）を行う。
 - ・11月10日にイオンモール土岐にて開催、会場費は200,000円となっています。
 - ・特別講演として、メ谷直人先生（日本臨床検査専門医会）に、メタボリックシンドロームについての講演を依頼しています。
 - ・高校生を対象とした対話コーナーを企画しています。（理事会へ協力依頼）

【学術部】 [森本部長]

1. 決算承認の件について

- ・臨床一般部門研修会：LIVE配信（Zoomウェビナー）にて開催
参加者；25名（県内）91名（県外）、予算5,000円、決算4,000円（岐臨技負担4,000円）
- ・病理部門研修会：
参加者；24名（県内）134名（県外）、予算47,140円、決算38,140円
- ・輸血細胞治療部門研修会：
予算40,060円（岐臨技負担20,060円、試薬代26,560円）、決算42,860円（岐臨技負担22,860円、実務委員日当2,000円）

2. 企画・予算承認の件について

- ・輸血細胞治療部門研修会：認定輸血検査技師試験の2次試験対策
8月17日、松波総合病院にて開催、参加者5名、参加費は4,000円
- ・臨床微生物部門研修会：
10月19日、大垣市民病院にて開催、参加費は無料（岐臨技会員）、300円（県外会員）
参加者30名、予算18,000円（岐臨技負担18,000円）、外部講師料および交通費11,000円
- ・生理部門研修会：
10月26日、岐阜医療科学大学にて開催、参加費は500円（会員限定）
参加者20名、予算21,600円（岐臨技負担11,600円、参加費10,000円）、会員講師料および交通費17,600円
- ・臨床一般部門研修会：
9月22日、LIVE配信（Zoomウェビナー）にて開催、参加費は無料
参加者150名、予算9,000円（岐臨技負担9,000円）、会員講師料8,000円

【広報宣伝部】 [市川部長]

- ・岐臨技ホームページに関して：次回の常務理事会にて資料を提供予定です。
 - ・管理会社の見直しを検討中です。現在36,180円/月の経費となっています。
 - ・継続か更新か問題ですが、更新となると更に経費がかさむことや作業が増えることが考えられます。今後も情報を集めていく。

【渉外部】 [荻谷部長]

- ・理事の選考を野々垣先生（司法書士）に提出済みです。
- ・申請書類にある組織図の中の参与の位置をどうするか検討が必要です。
- ・ホームページの組織図の更新を、市川広報宣伝部長へ依頼します。

【会計部】 [乾部長]

・令和6年度 岐阜県臨床検査技師会 月別決算表7月を報告。

① 経常収益計：1,718,512円

(主たる内訳) 正会員会費 21,000円(3名)、賛助会員会費 120,000円(4社)、
精度管理参加費 406,000円(20施設)、研修会等参加費 12,000円、
学会研修会助成金 82,000円、その他助成金 1,030,750円(日臨技)

② 経常費用計：782,004円

(主たる内訳) 事業費；旅費交通費(日当) 64,000円、旅費交通費(交通費) 42,960
円、諸謝金(講師等謝礼) 44,548円(病理・生理)、諸謝金(講師等
旅費交通費) 6,682円
管理費；旅費交通費(日当) 8,000円

【精度管理事業部】 [渡邊部長]

- ・8/25 事務所から試料を発送予定です。
- ・参加施設は75施設(昨年より5施設増加)です。

【庶務部】 [日比部長]

日臨技・県・厚労省・その他からの配布資料に目を通しておいってください。

各地区からの報告

【岐阜地区】 [乾部長]

- ・「第42回ぎふ市民健康まつり」の企画書について(添付資料)：
 - ・10/20(日)、場所は柳ヶ瀬グラスル35にて開催予定です。
 - ・出典ブースは、頸動脈エコー検査と物忘れ簡易検査の体験コーナーです。
 - ・募集スタッフは県病院と岐阜市民病院にて12人を予定しています。
 - ・予算案は35,600円となっています。
- (多数決で採択)

【西濃地区】

特に報告事項なし

【中濃地区】

特に報告事項なし

【東濃地区】 [安藤理事]

- ・ 拡大研修会についての進捗状況：

12/8（日）セラミックパーク mino にて開催、参加人数は 100 人を予定しています。

市民公開講座は、ハッピートークアカデミー協会代表理事、フロム・サーティ代表の池崎晴美氏に講演を依頼しています。

臨床微生物部門と遺伝子染色体部門の内容につき講師の依頼を進めています。

前日は 12 名のスタッフで準備を行う予定です。

(安藤理事より)

講師諸謝金について規約で一万円となっていると思うが増額できないか？

(岡村会長)

規約の一万円は部門研修会などで他県から招聘する場合の金額で過去の学会や拡大研修会などでは 3 万円から 5 万円位支払っていると思うが即答できないので後日報告する。

【飛騨地区】 [岡村会長]

- ・ 第 62 回岐阜県医学検査学会の第 1 回運営会議を 8/5 に開催しました。

以下 3 点についての理事会承認の要請がありました。

① 学生参加について：今年度も参加案内をする。（賛成多数で可決）

② 抄録集発刊について：紙ベースでの発刊をする。（全員一致で可決）

③ 予算案について：収入 300,000 円、支出 566,600 円です。（全員一致で可決）

- ・ ランチョンセミナーを開催した場合に日臨技からの助成金カットについての質問が行われたが即答できるものがいなかったため検討課題となりました。


- ・ 市民公開講座講師に飛騨市にあるスーパーカミオカンデ施設長（東大教授）に決定しました。


- ・ 教育講演は未定です。

その他

特になし

以上

議長 岡村明彦 

議事録署名人 中谷佐光洋 

議事録署名人 服部克延 